

# 2018WTS バイク試走コース詳細

日程：2018年5月11日（金）

時間：6:15AM頃 から 6:56AM頃まで

対象：アスリート（エリート・パラトライアスロン）と各国コーチ

周回数：2周回（コースマップは、次ページ）

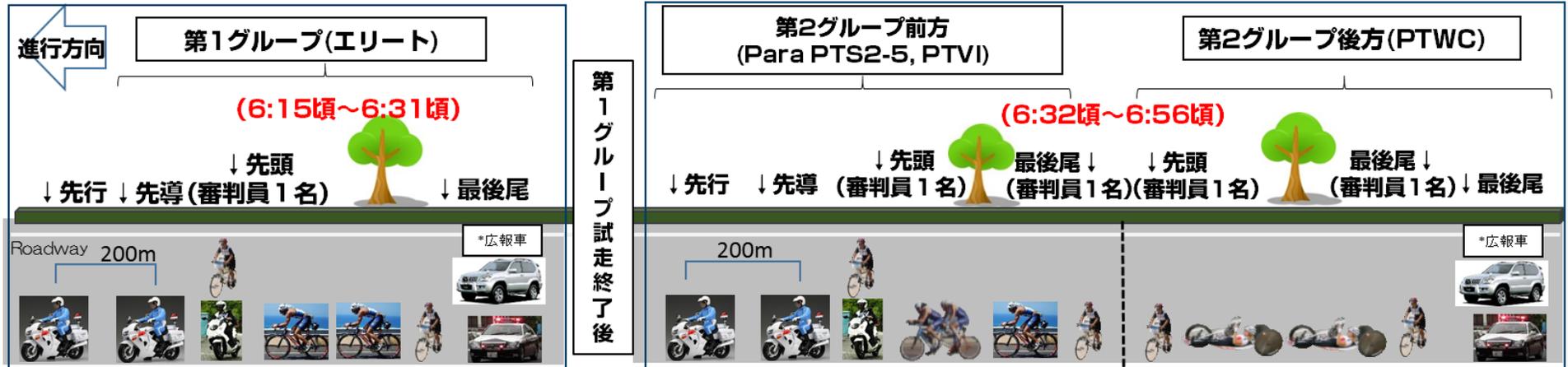
## 2017大会からの変更点

- 第1グループ・・・パラシッティング (PTWC) →エリート男女に変更
- 第2グループ・・・エリート+パラスタンディング→パラ全選手に変更

\* エリートは30km/時速  
パラは20~25km/時速

## ■試走方法

- 警察車両が試走する選手の先頭と最後尾につき選手を挟む形で順行のみの試走を行なう。また最後尾には、「試走中」表示の広報車両を新たに配置
- 第1グループが先に試走を始め、第1グループの試走終了後に第2グループが試走を行なう形式とする。  
(第1グループのエリートが試走中に、第2グループのパラはモントレ横浜前にて待機させる)
- 交通規制に関しては道路封鎖ではなく、警察車両が先頭と最後尾とで挟んだ範囲を規制範囲とする
- ※選手が警察車両を追い越すことはしない。常に先導の後ろについて試走する。



・警察車両の車列：(200m先)先行白バイ（先行白バイ通過後信号を赤に変える。）→先導白バイ→選手→最後尾パトカー（パトカー通過後一般車解除）

エリートパラカテゴリー	対象
PTWC	車椅子利用者。（半身不随、四肢麻痺等）BIKEはハンドサイクル、RUNは競技用車椅子を利用する。 膝上切断を含む重度の足の障害。BIKEは自転車、RUNは義足かクラッチ（松葉づえ）を利用する。
PTS2 ~ PTS5	その他身体障害（多発性硬化症、筋肉ジストロフィー、脳性麻痺など）BIKEは自転車かトライサイクル、RUNは指示具、義足の利用可能。 腕の機能障害、麻痺、肘上/肘下の切断、両腕の障害含む。BIKE、RUNの一方または両方で、義手/支持具/つり紐などの利用可能 中程度の足の障害、膝下切断を含む。BIKEは自転車、RUNでは義足かクラッチ（松葉づえ）を利用できる。義足と松葉づえの同時利用は許されない。
PTVI	視覚障害者。完全な視覚障害者、部分的な視覚障害がいる。同姓のガイドの1名がレース全体を通じて伴走しなければいけない。

## エリートコース図



## パラコース図





\*県庁周辺に関しては、道路状況が混雑するため試走コースから外して設定する。